

## 第3回 数学教育学会教員講習会案内

一般社団法人 数学教育学会  
会長 砂田利一  
研究運営部長 白石和夫

### 講習会開催の趣旨：

60年余りの歴史を有する数学教育学会では、これまで幾多の算数・数学教育に関する研究を行い、研究成果を公にしてきました。現在では、学会誌のJ-STAGEでの公開も行っており、学会員でなくとも、本学会の最先端の研究成果に触れることが可能となりました。

そこで、非会員である全国の学校現場の先生方にも、その成果や具体的な教育内容をお知りいただき、日々の算数・数学の教育実践に活用していただくことを目的に講習会を開催する次第です。学会員の皆様も多数のご参加をよろしくお願い申し上げます。

また、本学会の学会員（正会員、学生会員）に入会されましたら、春季年会、夏季研究会、秋季例会などへの参加・発表も可能ですので、ご興味のある方は学会ホームページで入会方法を確認してください。

日時：2022年2月11日（金・祝）14：00～16：00

方法：Zoomによるオンライン開催（後日、オンデマンド配信）

対象：学会員，学校園教員（非会員），教員養成課程学生（非会員）

### 内容：

14：00－15：30 講演「数学的モデリングにおける教育実践  
－中学校数学を事例として－」

熊本大学 吉村昇，大阪大谷大学 竹歳賢一

15：30－16：00 意見交換・困りごと相談

### 講演内容：

予測不可能な社会を自立的に生きられるように様々な問題を解決する能力が求められています。とりわけ、数学を活用して問題解決する能力の育成はどのように行えばよいのかを考えていく必要があると思われます。1980年代のアメリカでは、数学教育における現代化の失敗の教訓から行動目標として問題解決（Problem Solving）が重要視されるようになりました。この頃に考えられた数学的モデリングに着目し、現代の数学教育に求められているものと数学的モデリングの授業との関連を、具体的な事例を通して考えてみたいと思います。

### 講師略歴：

吉村 昇 (YOSHIMURA, Noboru)  
熊本大学 大学院教育学研究科 准教授  
大阪教育大学院教育学研究科 (教育学修士)  
数学教育学会 代議員，学会通信編集委員会  
副委員長

竹歳 賢一 (TAKETOSHI, Ken-ichi)  
大阪大谷大学 教育学部 准教授  
大阪教育大学院教育学研究科 (教育学修士)  
数学教育学会 代議員

申し込み方法：

下記 URL にアクセスし申し込みを行ってください。申込終了後、申込内容が返信されます。

<https://forms.gle/KYMkefQ2meva6EUz7>

申し込み締切日：2022年2月3日（木）

参加方法：

Zoom によるオンライン参加を希望される場合、事前に Zoom の URL 等をお送りいたしますので、そちらを用いて参加してください。

オンデマンド参加を希望される場合、会の開催後に限定公開でアップします。後日、URL 等をお送りしますので、公開期間内にご視聴ください。

学会ホームページ・入会等に関する各種問い合わせ先：

ホームページ <https://mes-j.or.jp/>

問い合わせ先 [office@mes-j.or.jp](mailto:office@mes-j.or.jp)